

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年8月10日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第31週 2016年 8月 1日 ~

2016年 8月 7日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ																														

小児科
報告定点数 31 ケ所
設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症			1							1			1											
咽頭結膜熱	6					1	2	2		11	1		4	2	1	2						1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	4				1	1	4	10	21			2	1	2	2	3	3		1	3	3	1	
感染性胃腸炎	8	5	4	7	12	8	23	48	13	128	1	16	22	7	8	12	8	8	7	6	4	18	2	9
水痘		1			2		1		5	9					2	4	3							
手足口病	1		4	2	5			5	3	20		2	5	5	3	1	1			1	1	1		
伝染性紅斑					1	2		1		4						1	2	1						
突発性発疹	2						2	2	1	7		4	2	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	9	5	2	3	8	2	13	22	7	71		5	24	14	8	6	3	4	3	1		1	1	1
流行性耳下腺炎	7		2	1	12	1	7	5	6	41			1	2	2	5	7	5	5	4	4	6		

アジア・オーストラリア・その周辺の島国でデング熱が流行しています。デング熱の主な症状は発熱、頭痛、筋肉・関節痛、発疹等で、通常は7～10日で回復しますが、稀に重症化して出血症状やショック症状を示すデング出血熱を起こすことがあります。流行地域へ渡航する場合は、蚊に対する虫除け対策をしっかりと行ってください。また、海外ではデング熱以外にもジカウイルス感染症等蚊が媒介する感染症、A型肝炎、コレラ、狂犬病等日本ではあまりみられない感染症が流行しています。海外の感染症発生状況や予防方法は厚生労働省検疫所のホームページなどで確認することができます。渡航前には必要に応じて予防接種を受けましょう。帰国後は健康状態に気をつけて発熱等の症状が出れば近医に相談しましょう。

眼科
報告定点数 10 ケ所
設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	1							2		3															1	1		1	

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6101）
東灘区○ノロウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6101）
中央区○アデノウイルス感染症1例：0～4歳男（6301）
中央区○カンピロバクター腸炎1例：0～4歳男（6301）
中央区○サルモネラ腸炎1例：0～4歳女（6301）
北 区○病原性大腸菌感染症1例：5～9歳女（6505）
北 区○マイコプラズマ感染症1例：0～4歳女（6505）
北 区○カンピロバクター腸炎2例：5～9歳女（6505）
長田区○サルモネラ腸炎1例：5～9歳男（6601）
垂水区○病原性大腸菌感染症1例：年齢・性別不詳（6804）
垂水区○カンピロバクター腸炎2例：年齢・性別不詳（6804）
西 区○マイコプラズマ感染症2例：5～9歳男、10代（6902）
西 区○マイコプラズマ感染症2例：年齢・性別不詳（6903）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は6人（うち潜在性結核感染症0人）です。

【市内の感染症の状況】

幼稚園や小学校等で流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の流行が続いています。
患者報告数は例年よりもかなり多く、注意報レベル（定点あたり患者数3人）に近づいています。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年8月10日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	10代	2016年8月4日	2016年8月5日	2016年8月9日	O157 (VT2)	便培養法	腹痛 水様性下痢	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年7月20日頃	2016年8月5日	2016年8月6日	早期顕症梅毒 I 期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	
男	40代	2016年7月31日	2016年8月2日	2016年8月6日	早期顕症梅毒 I 期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	

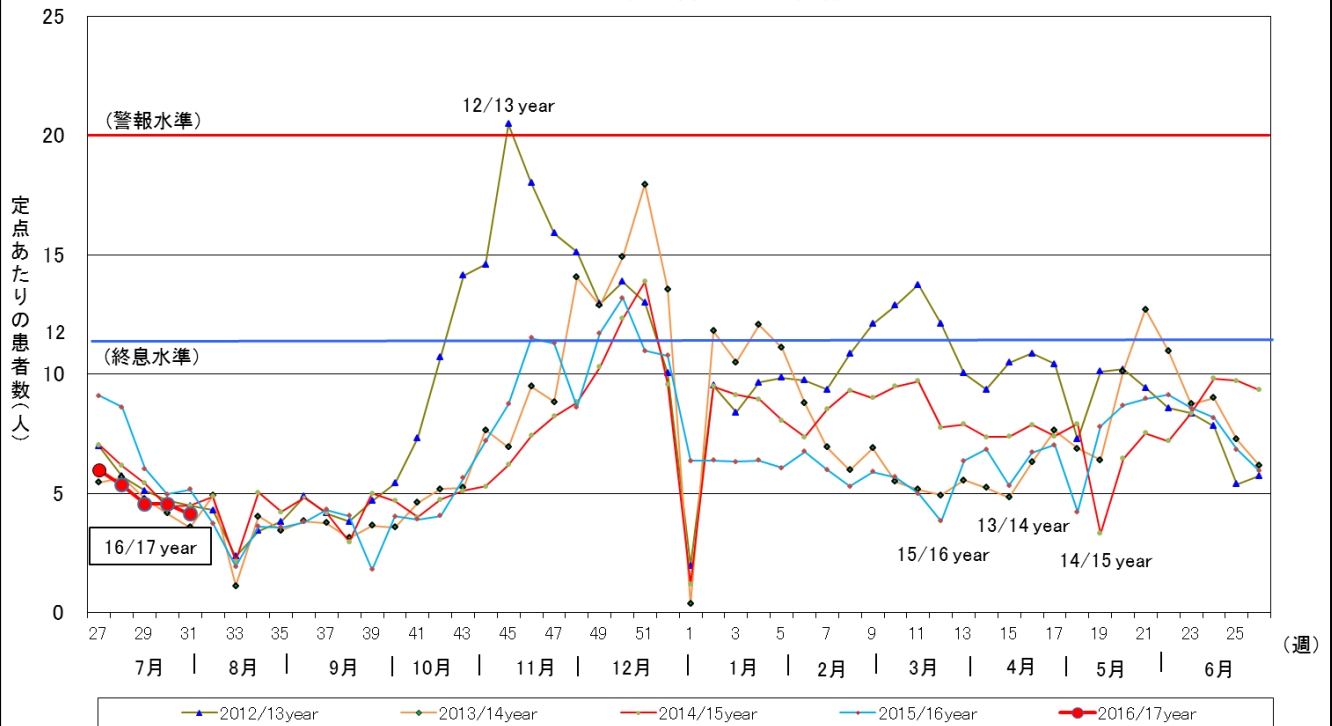
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	届出医療機関所在区	状況
パレコウイルス3型 (散発事例)	便	中央	3ヶ月男児 (7/12採取、39.2℃、無菌性髄膜炎、循環不全)
	便	中央	2ヶ月男児 (7/21採取、40.2℃、無菌性髄膜炎、循環不全)
	便	中央	0ヶ月男児 (7/25採取、39.1℃、無菌性髄膜炎)
	髄液・便・ 咽頭ぬぐい液	中央	0ヶ月女児 (7/27、28採取、40℃、無菌性髄膜炎)
コクサッキーウイルスA4型	咽頭ぬぐい液	東灘	3歳6ヶ月男児 (7/20採取、39.2℃、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	中央	5歳1ヶ月女児 (7/20採取、発熱なし、ヘルパンギーナ)
	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳女児 (7/22採取、39.4℃、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	垂水	1歳0ヶ月男児 (7/25採取、39℃、手足口病)
エンテロウイルス71型	咽頭ぬぐい液	東灘	10ヶ月男児 (8/1採取、発熱なし、手足口病)
エコーウイルス18型	髄液・便・ 咽頭ぬぐい液	中央	0ヶ月男児 (7/30、8/1採取、38.3℃、無菌性髄膜炎)

【参考】[パレコウイルス3定型グラフ\(2015&2016年\)\(外部リンク\)](#)

【参考】[\(IASR\)生後3か月未満の乳児におけるヒトパレコウイルス感染症の発生\(外部リンク\)](#)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



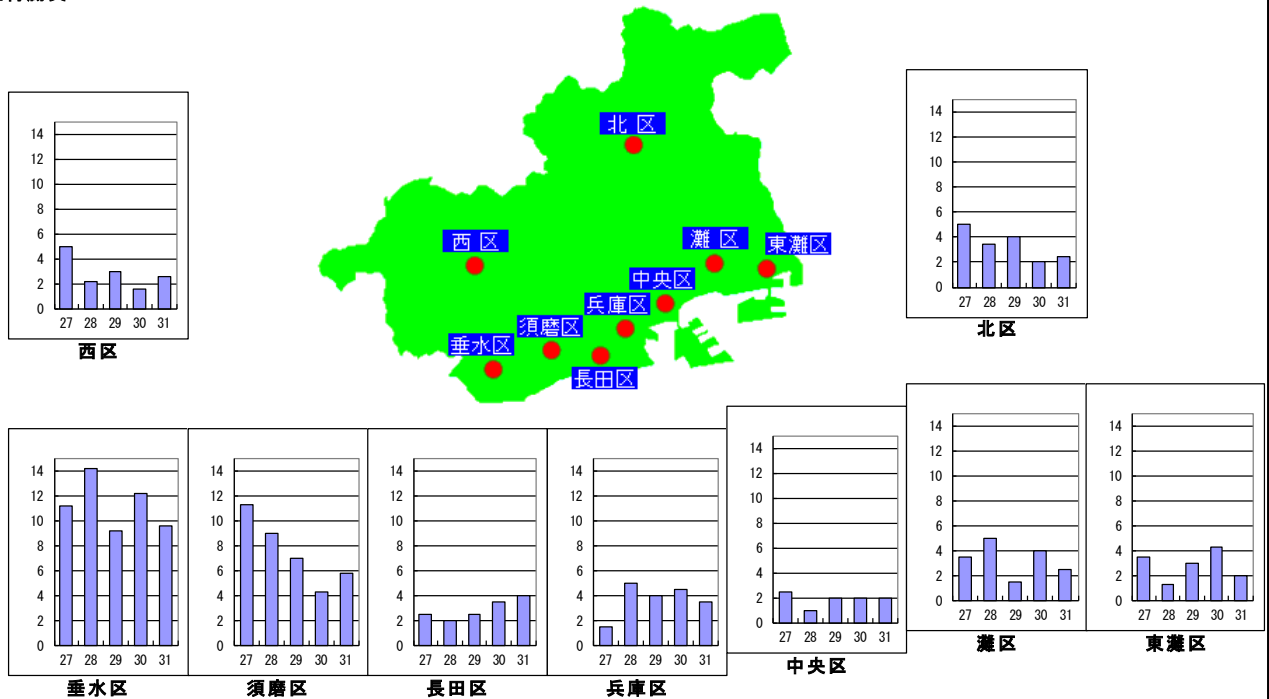
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 27 週 平成28年7月4日

～

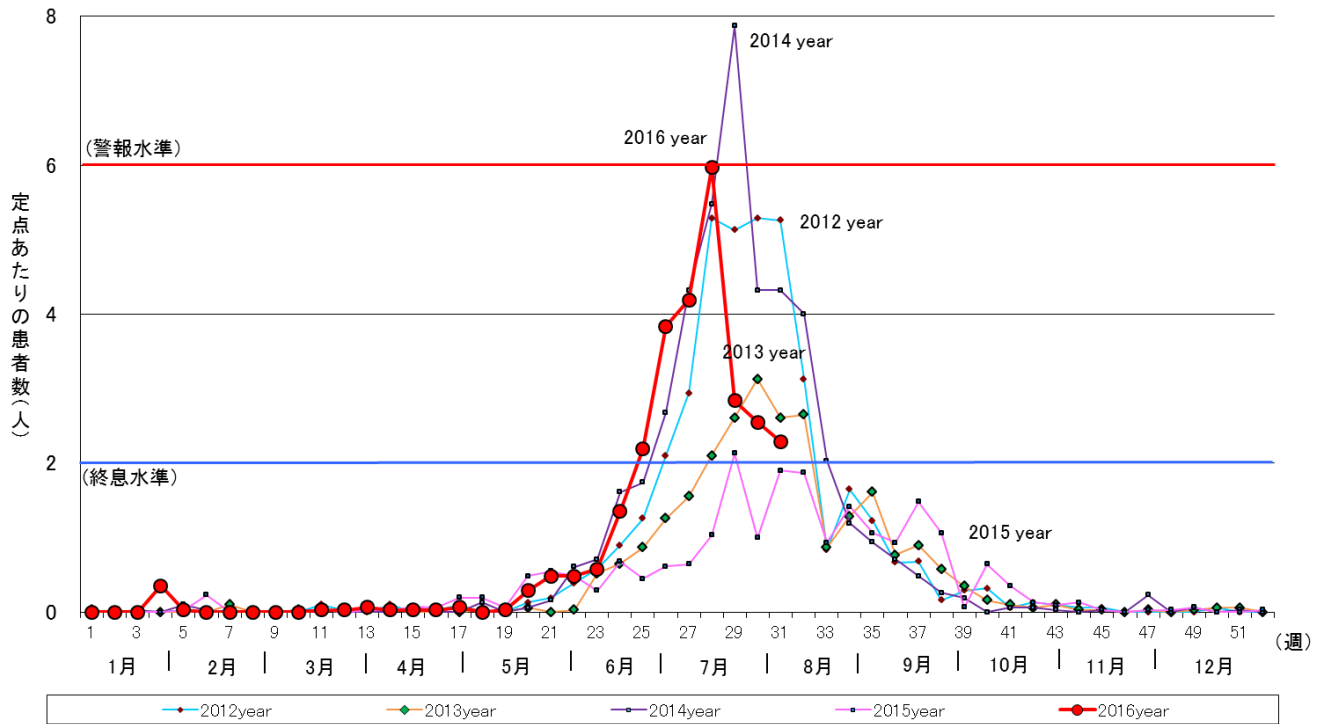
第 31 週 平成28年8月7日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのヘルパンギーナ報告数



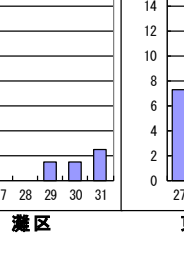
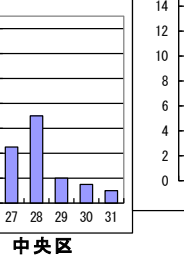
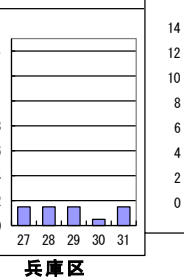
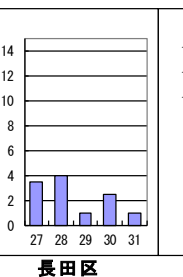
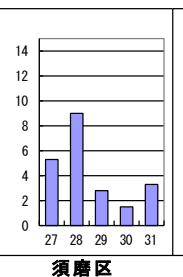
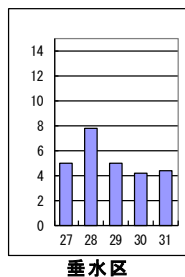
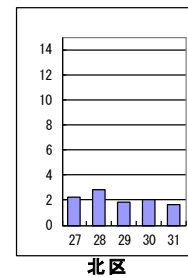
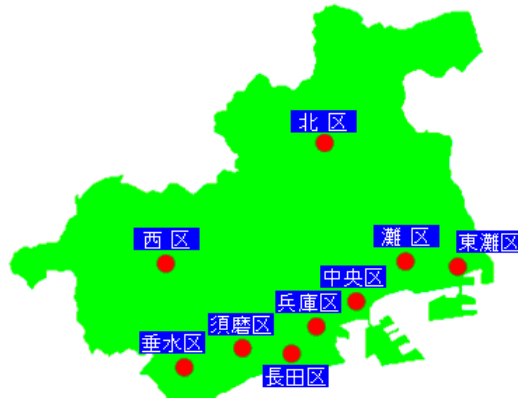
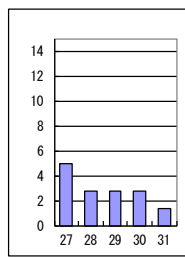
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 27 週 平成28年7月4日

～

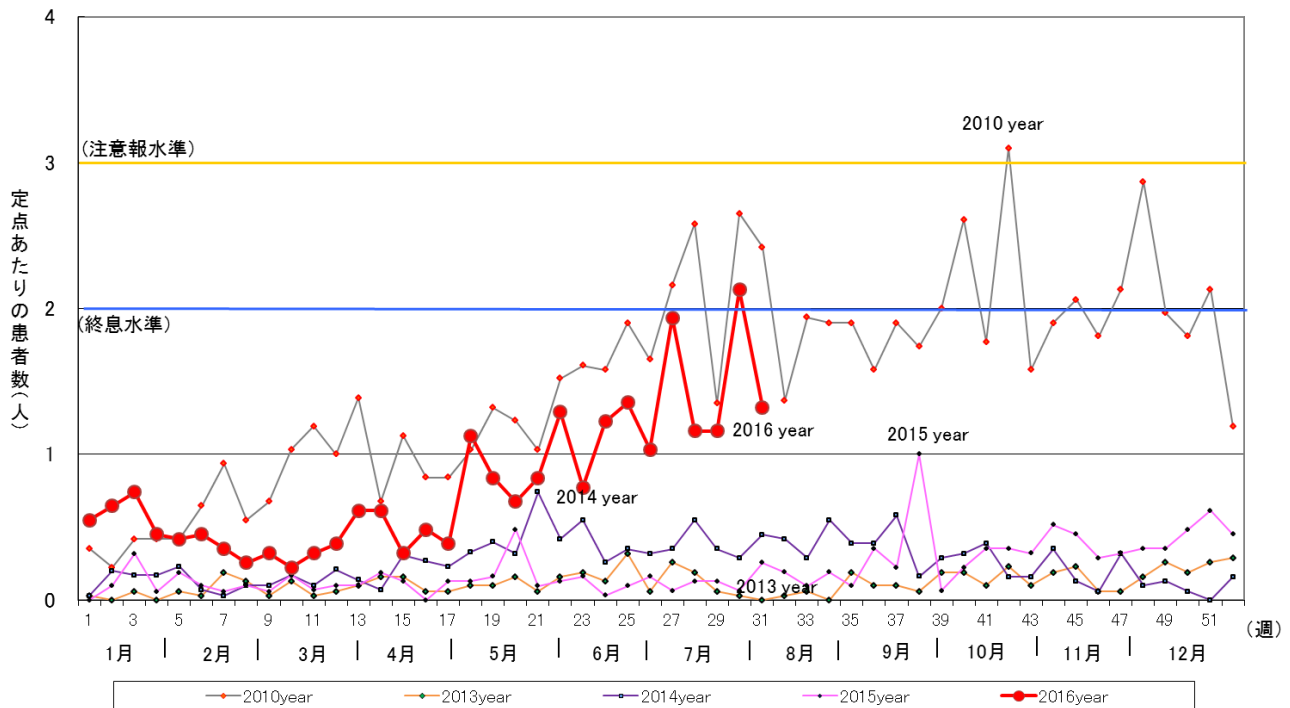
第 31 週 平成28年8月7日

ヘルパンギーナ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)報告数



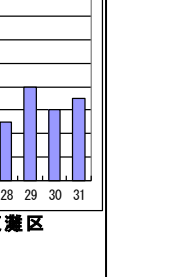
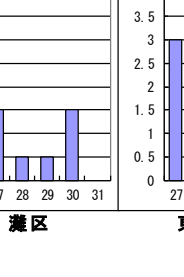
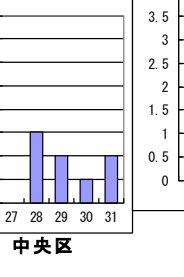
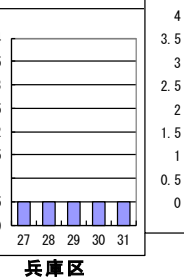
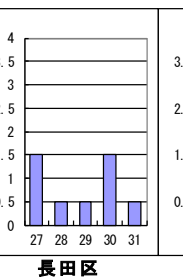
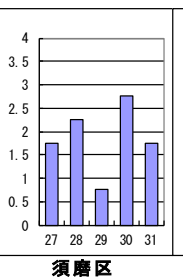
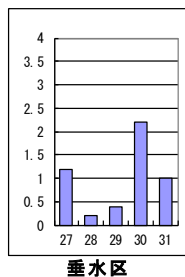
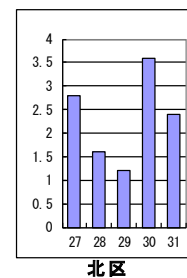
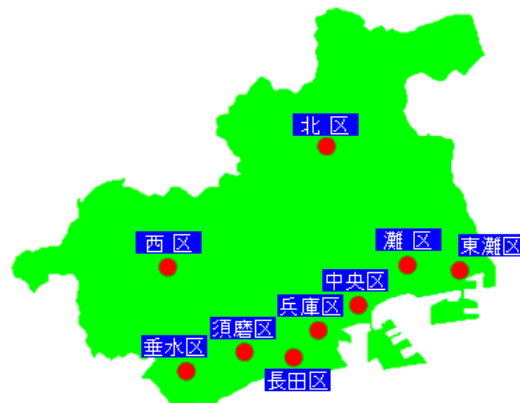
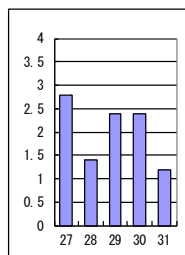
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 27 週 平成28年7月4日

～

第 31 週 平成28年8月7日

流行性耳下腺炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。